

須加院川ありがとう			須加院川の会 第 074号
連絡先事務局	〒679-2132 姫路市香寺町須加院470-1	電話とファクス	発行日 H23. 02. 25
メー ル	blue_sky@gaia.eonet.ne.jp	079-265-3631	発行 事務局
ホームページ	http://www.eonet.ne.jp/~sukain/index.html http://himeji.genki365.net/gnkh09/mypage/index.php?gid=G0000074		編集 上月勝好 印刷所 小野高速

H23/03～05 の予定

須加院川の会の活動には、たれでも、いつでも、気軽に出入りが自由です。あなたのお越しをお待ちしています。

回	月 日	時 間	集合場所	中止・決行は集合時刻に集合場所。問合せ ↑ 連絡先まで	
196	3 月 6 日 (日)	AM8:30 ～11:00	・南小前 ・円堂谷口	・河川敷花壇の手入とゴミ拾い ・円堂谷口⇒勝負谷口間刈取	PM1時から総会開催 のため11時で終了
197	3 月 6 日 (日)	PM1:00 ～16:00	・いきがい センター	・2011年度定期総会と総会終了後は茶話会の予定 ・一般の人など多数の出席をお待ちしています	
198	3 月 13 日 (日)	AM8:30 ～11:30	・円堂谷口	・滑堰付近河川敷の木の伐採と笹竹の除去ほか ・円堂谷⇒谷山集落口間の刈取ほか	
199	4 月 3 日 (日)	AM8:00 ～11:30	・南小前	・河川敷花壇の手入れとゴミ拾い ・南小運動場横⇒保喜堰間の刈取	
200	5 月 1 日 (日)	AM8:00 ～11:30	・南小前	・河川敷花壇の手入れとゴミ拾い及び付近の刈取 ・森の元堰⇒北川堰(田川神社しも)間の刈取ほか	
201	5 月 15 日 (日)	AM8:00 ～11:30	・南小前	・河川敷花壇の手入れとゴミ拾い及び付近の刈取 ・横枕堰⇒新井堰間の刈取	

姫路市から川の会等に感謝状

2 月 14 日 (月)、石見市長から市の公衆衛生で特に貢献の高かった個人 2 1 名と、須加院川の会(環境部門)ほか 5 団体に感謝状が贈呈され、団体代表に川の会が指名され壇上で頂いた。その時市長から“須加院へホテルを観に行きたい”とささやかれたので“ぜひお越し下さい”とお応えした。(市長から声をかけ握手を求められた)



H21/10/3、環境保全に貢献する団体と市長が話合う場が開かれ、須加院川の会など数団体が招かれた(Wink でも放映)。その際、ホテルが話題になり覚えておられたのか、感謝状を授与しながら突然の声懸けに驚きました。

集落内では私達の活動に『無視っ無視っ』

という声が数年前から聞こえ同調者が増加中とか、無視が集落の常識に変ったのか近ごろ感謝の声を耳にしない。が、会員らは黙々と活動を続ける現状に、壇上での市長の囁きと公館で県

知事から感謝状を頂いた情景が重なり目がしらが熱くなりました。(感謝状は 2 面に)

続いて『元気の源は日々の食から』をテーマの講演会、半分以上の人が残り聞きました。講師は保田茂さん、1939 (S14) 豊岡市生まれの兵庫農漁村社会研究所代表。経歴はド偉い先生。実践に裏付けられた話がプロハダシの話振りで進み、腹を抱えながら引込まれた。

先生：今朝は何を食べましたか？

会場に向け挨拶替りの質問、パンとかご飯とか朝食の返事をさせることから始まります。

授与式の受付で渡された資料、例えば大正時代(1920)と平成 17 (2005) 年の人口ピラミッドグラフから読める様々の諸問題と対応についての話でした。

暗い内容でしたが、講師の着眼点が素晴しく何時しか夢中で聞く。日本人の多くが感じながら、今どのように行動すれば良いか悩むことを、理路整然淡々と明確に示された。

今だからこそ、何よりも大事にしないといけないことは、日本の農業を守ること(近くでは播州や須加院川流域の農業と理解する)。守るには、いつでも誰にでも出来る消費行動、今が最後のチャンスと語られる。

今朝の食事は？の質問に対し、会場からの反応はパンと答えた人が多かった。

先生：フランス人は何パンを食べますか？

会場：フランスパン 先生：そう、ではドイツ人は？ 会場：ドイツパン 先生：イギリス人は当然イギリスパンですね。と掛け合いが進む。

先進諸国の大半が自分の国の気候風土に適した穀物(麦)を使ったパンを食べ続けるから、各国では昔から麦畑の風景が守られている。が、日本ではパン食が増え中山間を始め各地の水田の多くが雑草に覆われる様になったと語られる。

先生：日本人の食べるパンの名前は？

会場：しーん 先生：各国にはフランスパン、ドイツパン、イギリスパンと自国名のパンがあります。では、日本に日本パンはありますか？

会場：しーん

先生：日本には“ジャパン”という名のパン、別名をよこしま『邪(ジャ)』なパン、邪パンがあり、日本食や地方の農業をダメにした。しかもそれは老・壮年以上の人々が食習慣を変えたことに起因しているのですよ、と。

先生：今朝ご飯を食べた人は？ 会場：しーん

先生：パンを食べるとどこ国の畑地が青々とし、どここの国の農地が雑草で覆われますか？



先生：日本人の食べるパンの材料、輸入先別のデーターでは大半が米国産の麦、日本人がパンを食べればアメリカの麦畑が青々とし、日本の田が雑草に覆われる。今、地域で採れたものを食べることが「農」を守り、「水」が綺麗なことが

安全な「食」を確保する事になります。多数の人がパン食へ転向し、労働機会の無い田舎から若者に続き子供の姿が消えた。戦後アメリカ流にナビいた 6 0 歳以上の老人たち。空腹に耐え、子や孫にあの苦労だけはさせたくない。その優しさが日本をダメにした原因と説く。

胎児時代から高脂血症、次世代を担う子供達が昔は生活習

慣病と呼んだ体で産れるという。少子化と人口減に追討ちする様々の不安、5 0 年後の日本を支える孫達が親より先に逝く。恐ろしい予想は人口ピラミッドや乳幼児等の血液検査などのデーターが物語る。パン食に合う悪食上位四種(牛肉、ハンバーグ、ウィンナー、から揚げ)の取り過ぎが原因。健康と元気の源を害すると説く。

日本を復活させる決め手はご飯を食べる事兎に角ご飯。二千年も三千年も記録の無い時代からの米食は、身体構造まで変え腸の長さが白人より 1 m ほど長いという。なので、日本人など米を主食の黄色人種の特徴は胴長。主食をご飯に戻せば、雑草に覆われた田に稲穂や若者らが戻り農村に居着く、そして子供が増えるのだと。あなたが主食をご飯にすれば日本が復活する、とニコニコしながら淡々と穏やかに誰をも責めることなく語られ、ひとつひとつの言葉が素直にお腹の底に落ちて行きます。

子や孫が先に逝けばどうやって死んで行きますか？こんな怖い話を笑顔でしかも多くの人の前で淡々と話す先生の講演に感銘。無農薬農業や有機農業、堆肥やボカシの製法の話がちょっぴりで不満げな人も。が、今後の農業と食のあり方の講演に深く感動しました。